

公認内部監査人

PartI Web模擬試験

CIA

Certified Internal Auditor

[公認内部監査人]

- インターネット環境にて、ご自宅のPC等よりご受験いただけます。
- 全問 解答解説動画付き
- 紙での問題、解答解説付き（保存用）

問題
内部監査の目的として、最も適切なものはどれか。

解答
☐ a 最高経営者のために、組織のコーポレートガバナンスを検証すること。
☐ b 独立にして、客観的なアシュアランス業務およびコンサルティング・サービスを提供することで組織体の目標達成に役立つこと。
☐ c 最高経営者による、会計、コントロールシステムの設計および実施を支援すること。
☐ d 外部監査人の補助となるために、組織の内部統制システムを監視すること。

残り時間: 02:24:35

中断する 全問題を表示 制作者で問題を閲覧 解答を確認 次へ

- ▶ 試験時間 2時間30分
- ▶ 問題数 125問
- ▶ 期限内であれば何度も受験可能

※本試験では得点の配点は公表されておませんが、本Web模擬試験では1問6点の配点としており、80%以上の正答率を合格ラインとしております。

解答解説動画イメージ

Part I - 1 □□□

内部監査の目的として、最も適切なものはどれか。

- a. 最高経営者のために、組織のコーポレートガバナンスを検証すること。△
- b. 独立にして、客観的なアシュアランス業務およびコンサルティング・サービスを提供することで組織体の目標達成に役立つこと。
- c. 最高経営者による、会計、コントロールシステムの設計および実施を支援すること。△
- d. 外部監査人の補助となるために、組織の内部統制システムを監視すること。×

【解答と解説】
正解：b

内部監査は、組織体の運営に関し価値を付加し、また改善するために行われる、独立にして、客観的なアシュアランスおよびコンサルティング活動である。
内部監査は、組織体の目標の達成に役立つことにある。このためにリスク・マネジメント、コントロールおよびガバナンスの各プロセスの有効性の評価、改善を、内部監査の専門職として規律ある姿勢で体系的な手法をもって行う（「内部監査の定義」）。

- a. c. 内部監査は、コーポレートガバナンス、会計、コントロール（統制）システムの設計および実施に関する意見は提供するが、内部監査の目的としては限定的である。内部監査の範囲は、より広いものである。
- d. 外部監査人の補助となることは内部監査の目的ではない。

CIA Part I 1

全問解答解説動画付き

解答解説動画では、重要論点を強調し
なぜその選択肢が
正解なのかを解説しております。

※問題と解答解説は保存用として、冊子でも送付いたします。
※冊子では1問ごと、1ページに問題と解説が記載されています。

Check!

Web模擬試験は「TAC Biz School」で受験いただけます。
「<https://bs.tac.biz/check/>」にて事前に動作環境のチェックが可能です。



Web 模擬試験 受験方法

- 1 お申込後、約1週間程度でTAC会員証がお手元に届きます。[※]
※BIZ SCHOOLのご利用が初めての方は、お申込後、会員証がお手元に届き次第受験可能です。
(既にBIZ SCHOOLをご利用中の方は、申込登録が完了後、通常3営業日程度で受験可能です。)
- 2 TAC会員証に記載の「ID・パスワード」にて、「TAC Biz School」へログインください。
※既にBIZ SCHOOLをご利用中の方は、ご利用中の「ID・パスワード」に本Web模擬試験が追加されます。ご利用中の「ID・パスワード」にてログインください。
- 3 「TAC Biz School」にてWeb模擬試験をご受験いただけます。

コース名	コースNo.	クラスNo.
PartI模擬試験 2021夏	222-A72	W1
受講料(10%税込)	発送開始日	受講期限
8,800円	2021/6/16	2022/3/31

※発送物:「TAC会員証」、「PartI模擬試験冊子(1冊)」(異なる部門より発送となるため、会員証と冊子は同送ではございません。)

注意

●CIA講座模擬試験は、入会金不要コースです。 ●TAC会員番号をお持ちの方は、必ずお持ちの会員番号にてお申込みください。(新規でTAC会員番号を作成されないようご注意ください。) ●受講料には、教材費・消費税10%が含まれています。 ●お申込みの時期によって、受講期限は延長になりません。 ●自習室、i-support(質問メール)はご利用できません。 ●本模擬試験は、本試験の合格を保証するものではありません。